



# 旧小諸脇本陣が 国の登録有形文化財に登録されました。

昨年7月5日に旅籠・茶屋をオープンした旧小諸脇本陣（脇本陣の宿 茶屋）は、令和2年4月3日の官報告示を経て国の登録有形文化財に登録されました。

この度、登録有形文化財であることを証明する登録プレートが文化庁から届きましたので、ご披露いたします。是非ご取材いただきますようお願いいたします。

■ 日時 : 令和2年10月2日(金) 10:00~11:00

■ 場所 : 小諸市市町一丁目2番24号 脇本陣の宿 茶屋

※駐車場は大手門公園駐車場をご利用ください。

■ 内容 : 登録証・登録プレートのお披露目



施設外観



登録プレート

■旧小諸脇本陣は、江戸時代、参勤交代の大名や幕府役人、勅使などが休泊した本陣に次ぐ旅舎である脇本陣で、かつ旅籠でもあった茶屋はその後も昭和20年代まで旅館業を営んでいました。

その歴史と格式を有する建物は、平成31年3月に再生整備工事を終え、旅籠と茶屋を提供する「脇本陣の宿 茶屋」として昨年7月5日にこもろ観光局の運営により再生オープンしました。

■問い合わせ先

小諸市役所商工観光課観光交流係 課長：金井 担当：柳澤

Tel 0267-22-1700 (内線2211) Eメール kanko@city.komoro.nagano.jp

その他のイベント・お知らせ情報

こもろ観光局からのお知らせ

■こもろで泊まろうキャンペーン第2弾の実施(10/1~予定)

・感染症対策を行っている宿泊者(5,500円以上の宿泊料金)に、市内店舗で約1,000円相当分の商品、サービスと交換できるプレゼント交換券を宿泊施設にて配布するキャンペーンを実施します。

詳しくはこもろ観光局(Tel 0267-22-1234)まで

URL <https://www.komoro-tour.jp/blog/komoro-lodging-campaign2-2/>

**近世宿場町の様相を伝える**

**○旧小諸脇本陣主屋**

小諸宿脇本陣とされる<sup>はたご</sup>旅籠の主屋で、北国街道に南面して建つ。木造2階建、切妻造、檼瓦葺平入で、背面に別棟の渡廊下や水回りが付く。正面は1階西側に大きな切妻屋根の式台を設け、2階東側は手摺を廻した縁とする。本陣とともに近世宿場町の様相を伝える。



**往時の様相を今に伝える建物の一つ**

**○旧小諸脇本陣離座敷**

南北に長い敷地の中央西側で、主屋の渡廊下に接続して立つ。木造平屋建、切妻造、檼瓦葺の南北棟で、南面と北面に下屋を付す。内部は田字形に四室配し、8畳の主座敷には床、棚、書院を備える。宿場町の脇本陣において、往時の様相を今に伝える建物の一つ。



**屋敷構えの一角を構成する土蔵**

**○旧小諸脇本陣土蔵**

離屋敷の東側に主屋の渡廊下を介して建つ。土蔵造2階建、切妻造、檼瓦葺妻入で、南面に戸口を開く。外壁は白漆喰塗で、鉢巻を廻らす。内部は1、2階とも板敷の一室で、2階は南面と東面に窓を配す。もとは家財道具を収めた蔵で、屋敷構えの一角を構成する。



**【参考】登録有形文化財登録基準**

建築物、土木構造物及びその他の工作物（重要文化財及び文化財保護法第182条第2項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、原則として建設後50年を経過し、かつ、次の各号の一に該当するもの  
 (1)国土の歴史的景観に寄与しているもの (2)造形の規範となっているもの (3)再現することが容易でないもの